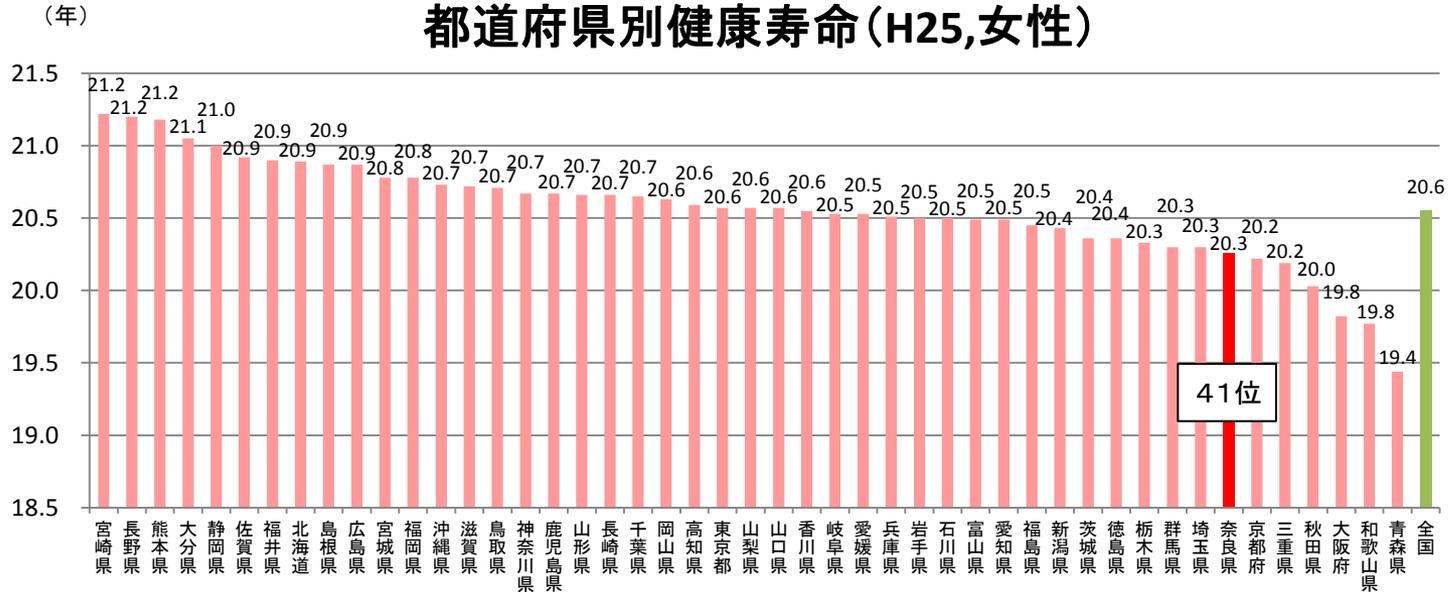
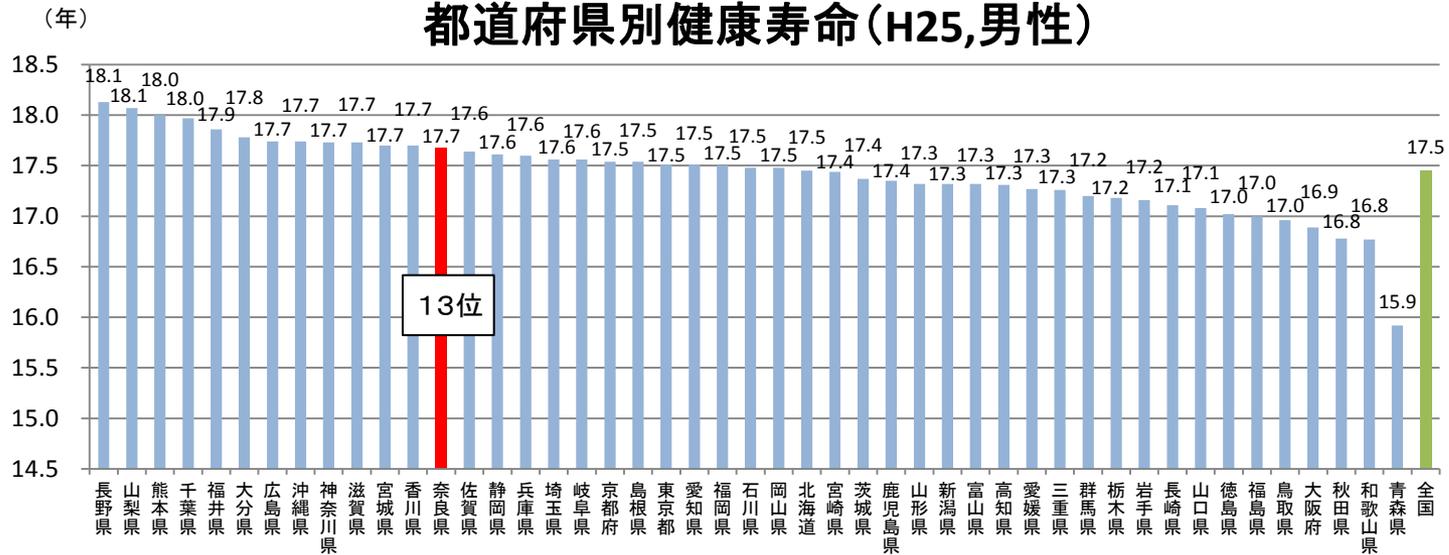


# 市町村別健康寿命の現況値及び 健康寿命延長のための協働事業について

平成27年6月11日

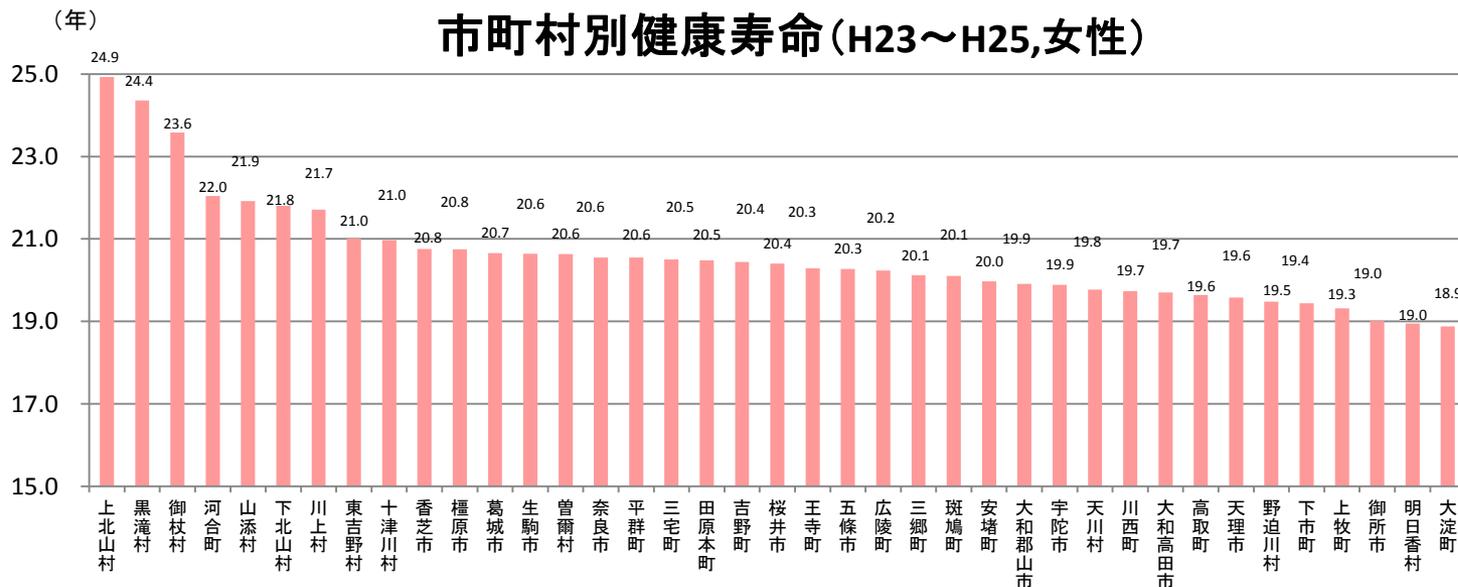
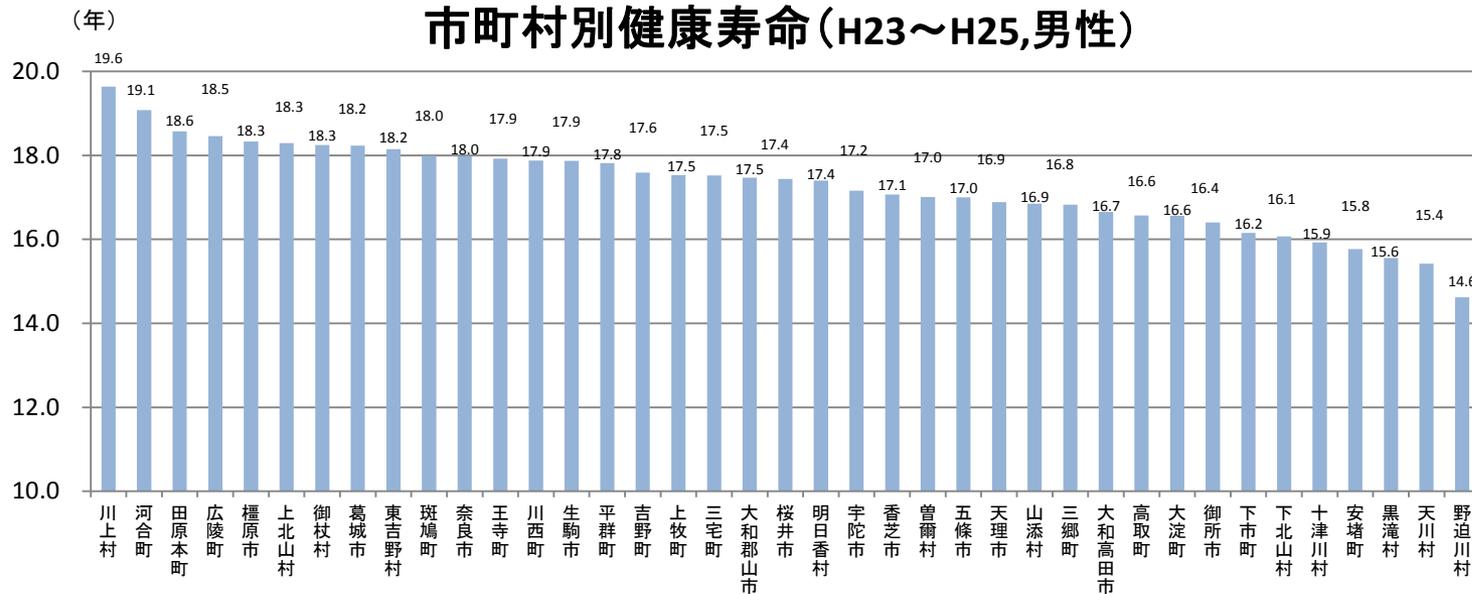
奈良県健康づくり推進課

# 平成25年 都道府県別健康寿命の数値について



出典:健康づくり推進課算出

# 市町村別健康寿命の数値について

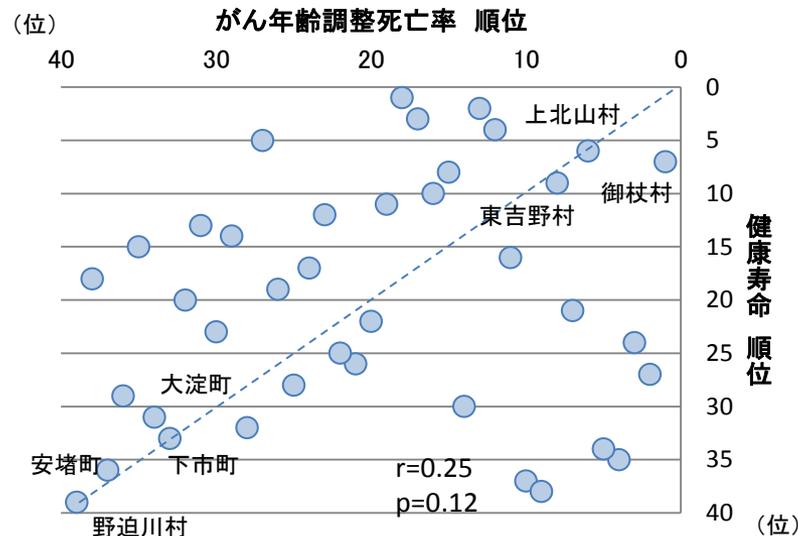


出典: 健康づくり推進課算出

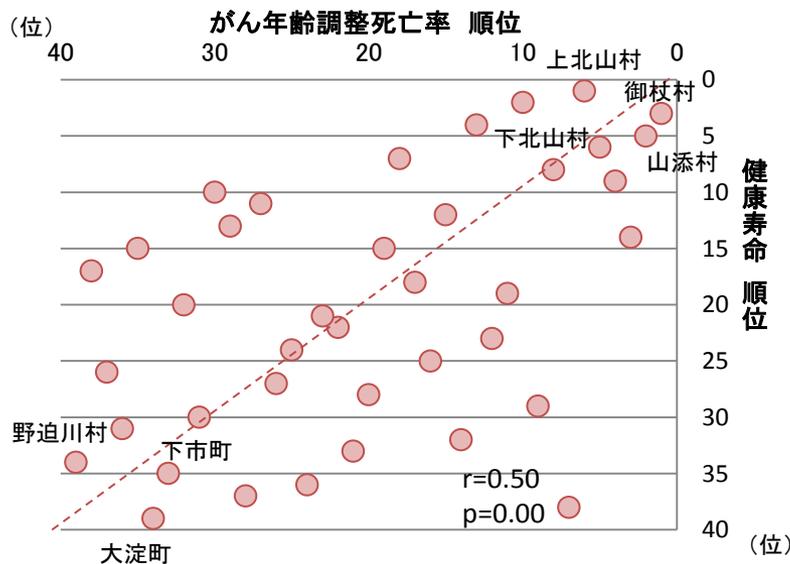
# 市町村別のがん年齢調整死亡率

## と健康寿命の関係について

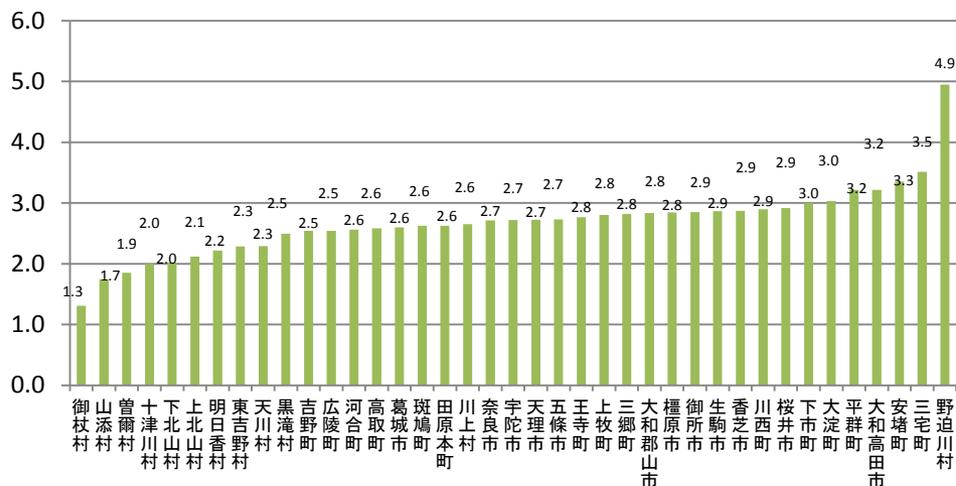
健康寿命順位(男性)×がん年齢調整死亡率順位(男女)



健康寿命順位(女性)×がん年齢調整死亡率順位(男女)



(人口千対) 市町村別がん年齢調整死亡率(H23~H25,男女)

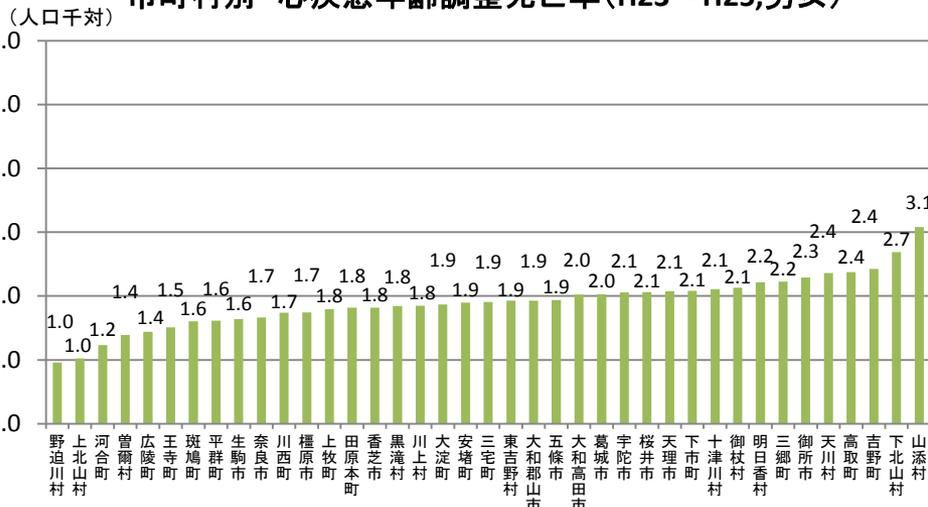


出典:健康づくり推進課算出

# 主な死因の年齢調整死亡率及び全死亡に占める割合

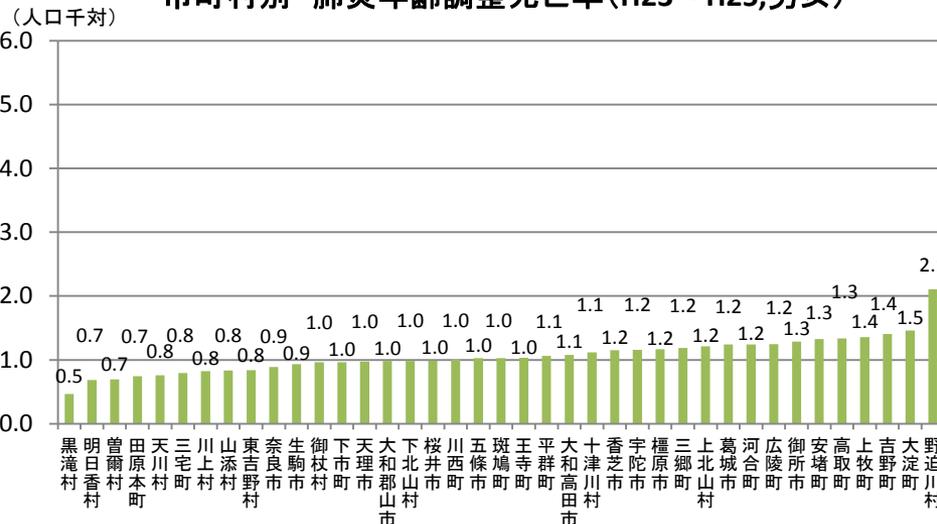
平成27年6月11日 市町村長サミット  
健康づくり推進課 資料

## 市町村別 心疾患年齢調整死亡率(H23~H25,男女)



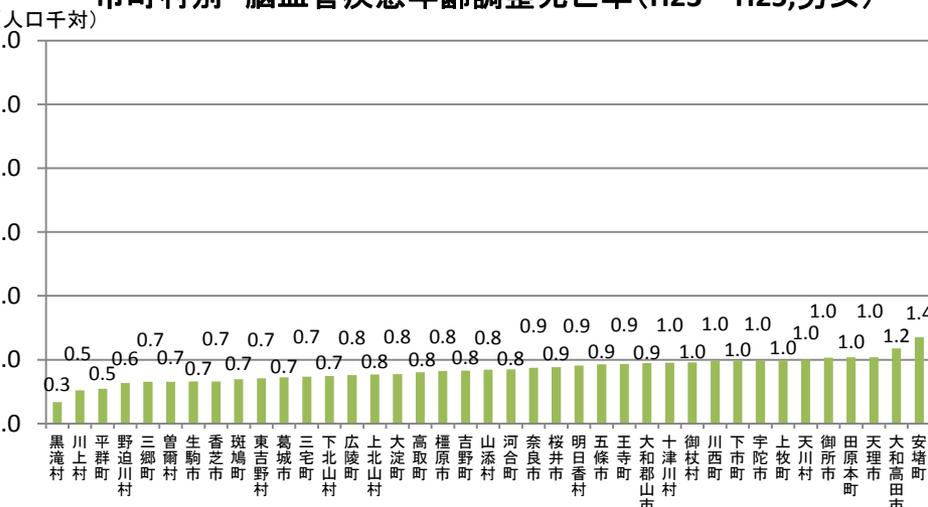
出典:健康づくり推進課算出

## 市町村別 肺炎年齢調整死亡率(H23~H25,男女)



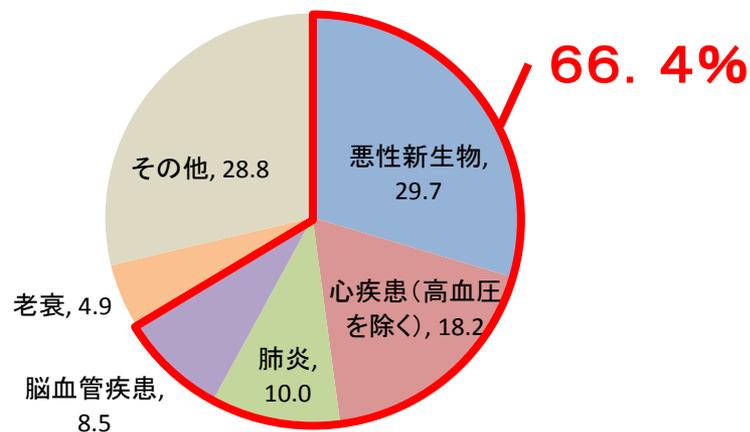
出典:健康づくり推進課算出

## 市町村別 脳血管疾患年齢調整死亡率(H23~H25,男女)



出典:健康づくり推進課算出

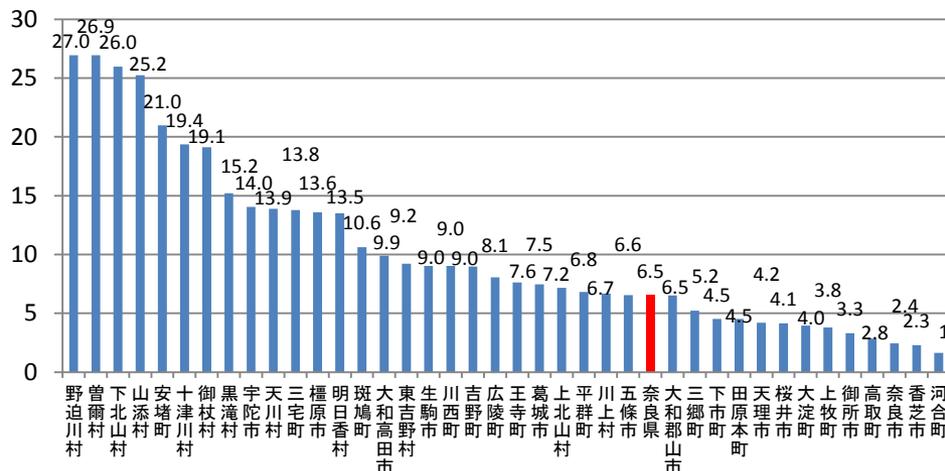
## 奈良県の主な死因の死亡に占める割合(H25)



出典:人口動態統計

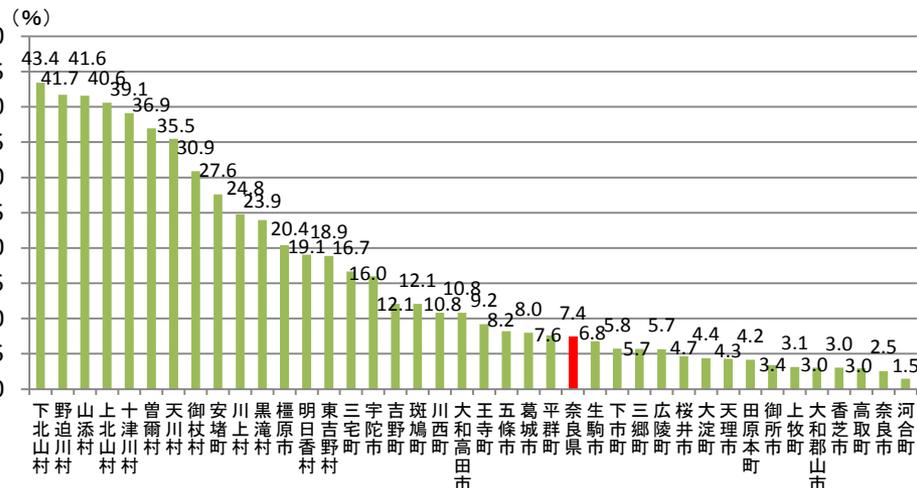
# 市町村別がん検診受診率

## (%) 市町村別 胃がん検診受診率(H25、男女)



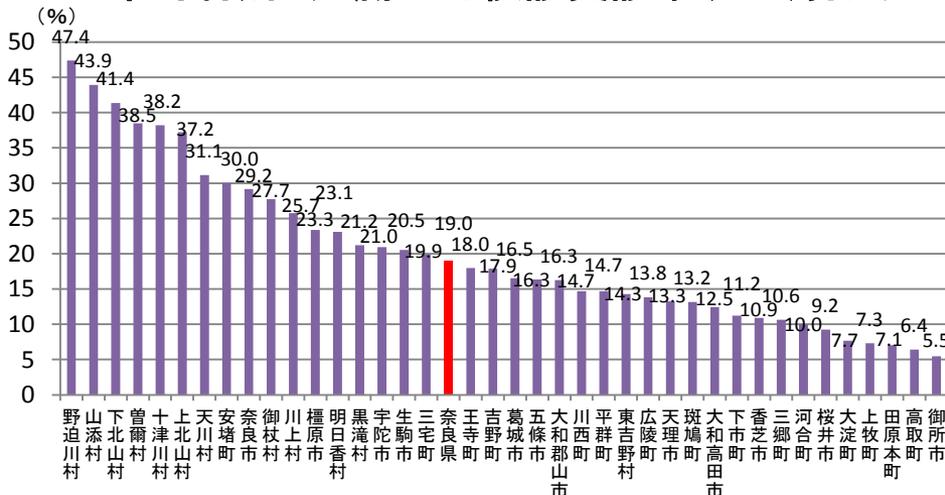
出典:市町村がん検診結果報告書

## 市町村別 肺がん検診受診率(H25、男女)



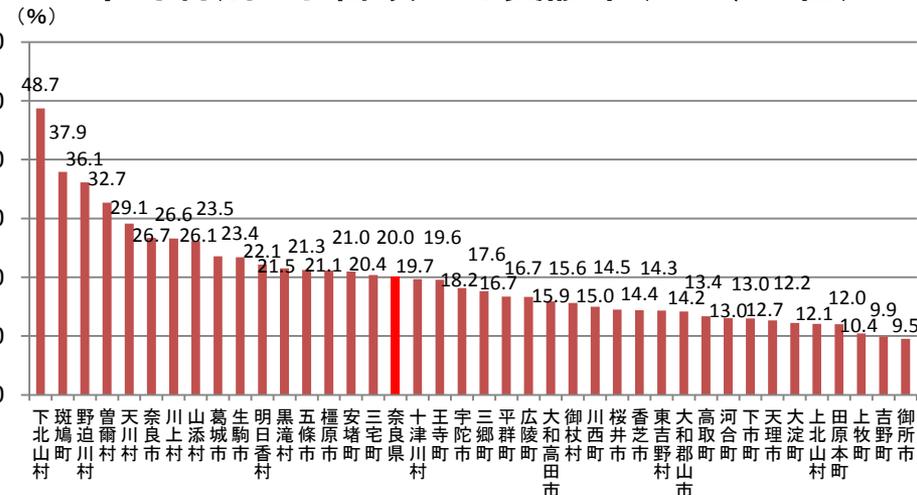
出典:市町村がん検診結果報告書

## 市町村別 大腸がん検診受診率(H25、男女)



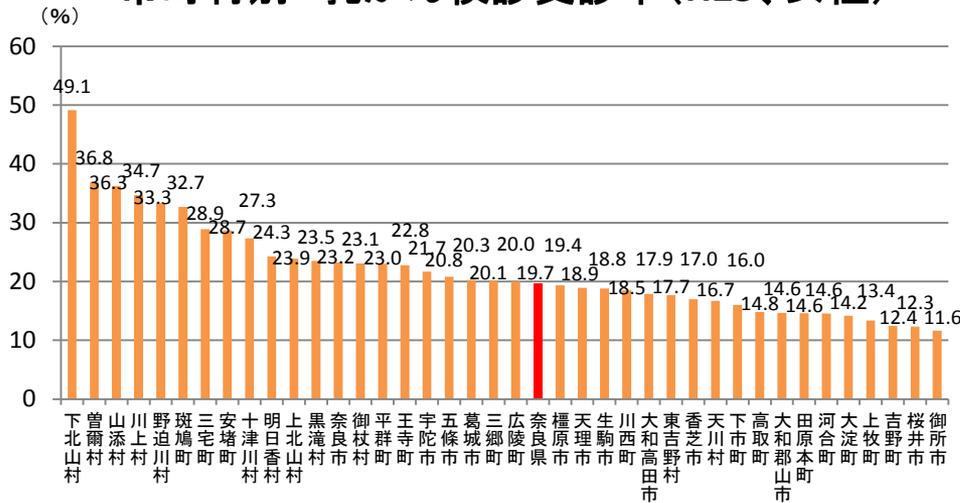
出典:市町村がん検診結果報告書

## 市町村別 子宮頸がん受診率(H25、女性)



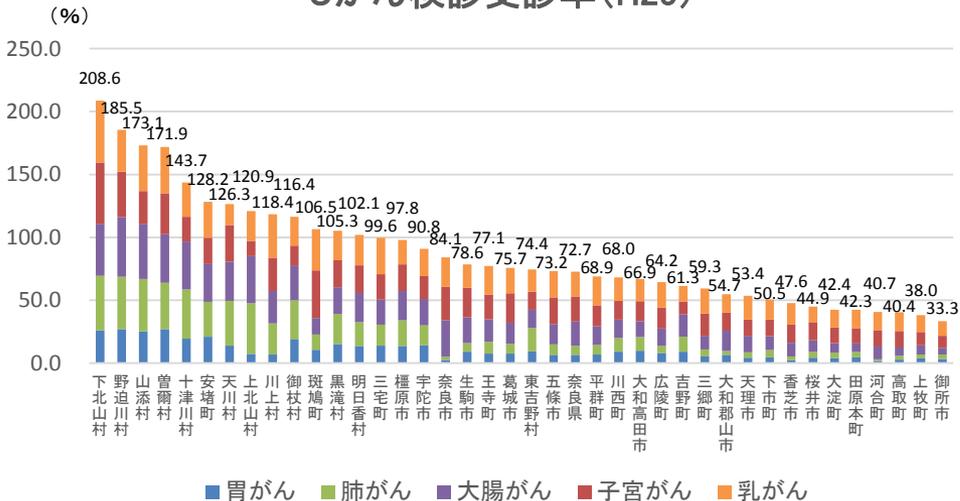
出典:市町村がん検診結果報告書

## 市町村別 乳がん検診受診率(H25、女性)



出典: 市町村がん検診結果報告書

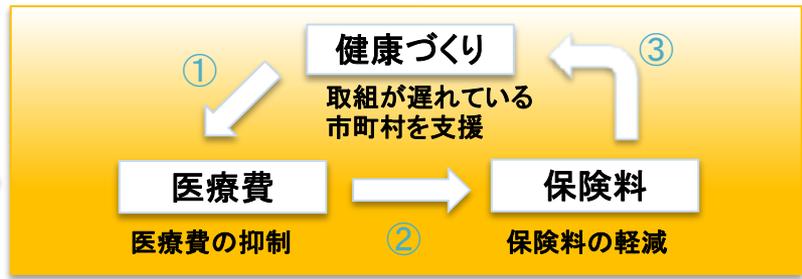
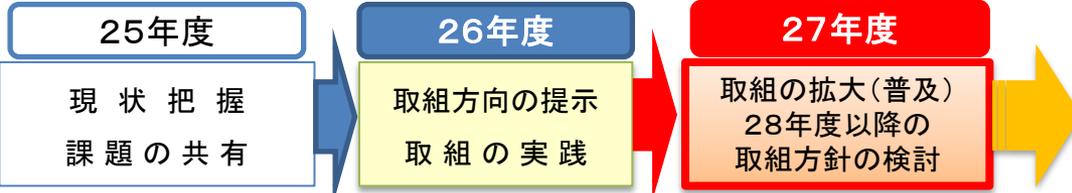
## 5がん検診受診率(H25)



出典: 市町村がん検診結果報告書

# 健康長寿プロジェクトの推進

## 1. 取組の基本的方向



## 2. 主な取組内容

### 〔奈良モデル〕



|            |  |  |
|------------|--|--|
| がん検診       | がん検診の受診勧奨・再勧奨を市町村と協働して実施<br>(天理市、五條市、川西町、王寺町)  | 受診勧奨・再勧奨の実施市町村数を拡大<br>(天理市、桜井市、五條市、御所市、葛城市、川西町、王寺町、広陵町、下市町)              |
|            | 「がん予防推進員」の養成 (天理市、香芝市、宇陀市、下市町)   | 「がん予防推進員」を新たな市町村に拡大して養成  |
| たばこ対策      | 喫煙者を対象にしたアンケートを実施し、その結果に基づき効果的に禁煙を支援できる「禁煙勧奨リーフレット」を作成   | 市町村で「禁煙勧奨リーフレット」を活用・禁煙推進   |
| 減塩対策       | ソーシャルマーケティングの手法を用いた、減塩プログラムマニュアルや「減塩ツール」(紙芝居、歌、リーフレット)を開発  | 3市町村で研修会を実施し、「減塩プログラム」を普及  |
|            |  | 県内5カ所で「減塩ツール」を活用・普及  |
| 運動の推進      | 橿原ステーション 49,032人(平均120人/日)来場<br>健康モニター数 595人<br>王寺ステーション 8,054人(平均58人/日)来場<br>健康モニター数 315人 ※H27.3.31現在 | ステーションを引き続き運営し、健康モニターのデータ分析<br>健康モニター数増加に向けた取組の継続<br>市町村直営方式のステーション設置の支援 |
|            |  |  |
| 生活支援スマホ    | 課題・ニーズを調査・分析し、奈良県版スマホの方向性を検討   | デモ機の製作(27年度当初予算対応)及び実用版アプリの開発等(27年度6月補正予算対応)                             |
| おでかけ健康フェスタ | まほろば健康パークにて開催(H26.11.9)  | 奈良県文化会館にて開催(H27.11.7予定)  |

## ○ 市町村と協働した対策の実施

### 平成26年度の取組

#### 天理市

- 圧着はがきによる個別受診勧奨
- ソーシャルマーケティングの専門家の助言により、伝える情報を整理

#### 五條市

- がん検診に関する意識・実態調査（市民2,000人、40～70歳）

#### 川西町

- 大腸がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨（コール・リコール事業）

#### 王寺町

- 子宮頸がん、乳がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨（コール・リコール事業）

### 中間報告値

- 検診受診者数(H27.2月時点)  
（肺がん）**1.7倍**（胃がん）**1.5倍**
- 初めて検診を受けた人が増加

- 回収率**46.5%**(930人)(H26.9月時点)
- がん検診の認知度等、意識について分析を実施

- 検診受診者数(H27.1月時点)  
（大腸がん）**2.4倍**

- 検診受診者数(H27.1月時点)  
（子宮頸がん）**1.8倍**  
（乳がん）**1.7倍**

### 平成27年度の取組

- がん検診の効果的な受診勧奨
- 大腸がん検診の受診勧奨

- がん検診の受診勧奨
- 胃がん・乳がん検診未受診者への再勧奨

- がん検診の受診勧奨
- 子宮頸がん検診未受診者への再勧奨

- 肺がん検診の受診勧奨および未受診者への再勧奨
- 「がん予防推進員」の活用

### 新規

#### 桜井市・葛城市

- 胃がん検診の個別受診勧奨および未受診者への再勧奨

#### 御所市

- がん検診の個別受診勧奨
- 胃がん検診未受診者への再勧奨

#### 広陵町

- がん検診の個別受診勧奨
- 肺がん検診未受診者への再勧奨

#### 下市町

- がん検診の個別受診勧奨
- 胃がん・肺がん検診未受診者への再勧奨

合計9市町

## ○ がん予防推進員の養成

### 平成26年度の取組

- 4市町(天理市、香芝市、宇陀市、下市町)で、保健所と市町村が連携して研修を実施

### 平成27年度の取組

- 新たな市町村で実施し、人数拡大(**2市町村**)

※ がん予防推進員は、身近な人にごがん検診受診勧奨を行う役割を担う。

平成26年度の取組

○ モデル市町村(13市町村)の喫煙者調査及び禁煙促進要因の分析

- ・調査期間:H26.10.29~H26.11.28
- ・有効回答率:49.5%(990人/2,000人)
- ・リーフレットに掲載する禁煙促進要因
  - ① キーワードは「家族」
  - ② 禁煙のメリット(短期間で改善すること等)
  - ③ 禁煙開始のキッカケと禁煙治療の情報

○ 禁煙支援リーフレットの作成



○ リーフレットの効果検証

- 喫煙者調査で同意の得られた612名に対して実施
- ・有効回答率: **35.3%(216人/612人)**
  - ・リーフレット閲覧後禁煙した人: **26人(12.0%)**
  - ・禁煙したいと思っている人の割合が増: **55.4%→68.5%**

平成27年度の取組

○ 開発したリーフレットの活用により市町村で禁煙推進

- 市町村が実施する特定健診およびがん検診等で、問診により把握した喫煙者を対象に、開発したリーフレットを活用した禁煙支援を実施

健康寿命を延長する取組推進モデル(たばこ対策分野)事業 H27年度スケジュール

| 年間スケジュール                          | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-----------------------------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| リーフレット増刷・説明会準備                    | ↔  |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 説明会の開催                            |    | ↔  |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| リーフレットの活用<br>(市町村の特定健診・がん検診等)     |    |    | ↔  |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| リーフレット効果検証のための<br>事後アンケート調査準備     |    |    |    |    |    |    |     | ↔   |     |    |    |    |
| リーフレット効果検証のための<br>事後アンケート発送・回収・集計 |    |    |    |    |    |    |     |     |     | ↔  |    |    |
| 事後アンケート調査結果分析・評価                  |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    | ↔  |

- H28年度以降は、市町村以外の保険者等にも拡大

## ○ 市町村が実施する減塩教室プログラムの開発及び普及

### 平成26年度の実施

#### ○ 減塩教室プログラムマニュアル

- 減塩の教室プログラムをモデル市町村（御所市、広陵町、下北山村）と協働して作成し、他市町村でも活用できるようにマニュアル化。

プログラム  
内容

- ① 受講者が塩分摂取量過多を自覚
- ② 塩について学ぶ
- ③ 具体的な減塩のコツを学ぶ



- モデル市町村（**広陵町**）での試行実施、効果検証

#### ○ 減塩紙芝居およびリーフレット

- 子育て世代や若い世代に減塩の大切さを伝える方策として、紙芝居「げんえもんと一緒にいく **減塩修行の旅**」を作成。



- 紙芝居の内容のエッセンスをわかりやすく伝える **減塩リーフレット**を作成。



#### ○ 「適塩ソング～美味しい楽しい適塩生活～」

- 耳につきやすく、覚えやすいため、つい口ずさみ、**日常生活の中で適塩を意識できるような歌「適塩ソング～美味しい楽しい適塩生活～」**を作成。

### 平成27年度の実施

#### ○ 減塩ツール（減塩教室プログラムマニュアル、紙芝居、リーフレット、歌）を県内各市町村で広く活用

- 減塩教室プログラム  
県からアドバイザーを派遣し、3市町村（**御所市、斑鳩町、下北山村**）で実施
- 紙芝居、リーフレット、歌  
市町村保健センターや子育て支援センター等に普及。子育て世代を対象に適塩イベントの開催。（県内5か所で巡回実施）

○ 健康ステーションの設置・運営

平成26年度の実績

檀原ステーション

平成26年1月29日 近鉄百貨店檀原店6階に設置

- ・平成27年3月31日時点49,032人来場(1日平均120人)
- ・活動量計2週間体験者:1,163人
- ・「おでかけ健康モニター※」登録者:595人

王寺ステーション

平成26年9月1日 リーベル王寺東館5階に設置

- ・平成27年3月31日時点8,054人来場(1日平均58人)
- ・活動量計2週間体験者:496人
- ・「おでかけ健康モニター※」登録者:315人

※ 活動量計を携帯し、長期間にわたり健康づくりを実践するモニター



檀原ステーション



王寺ステーションオープニング

平成27年度の実績

1. 檀原・王寺ステーションを引き続き運営

王寺ステーションの来場者数の増を目指す。

2. 当初目標の「おでかけ健康モニター」1,000人は今年9月時点で達成見込み。引き続きモニター数の増加に取り組む。

3. 市町村直営方式の健康ステーションの設置を支援する。

H27年度:

市町村向け説明会の開催、アドバイザー派遣(ノウハウの提供)、H28年度以降の支援内容の検討(財政的支援、人的支援等)



<活動量計>



<青柳幸利医学博士>

○ 地域限定版生活支援スマホの開発について(案)

平成27年7月にデモ機を製作、年度内にアプリ開発。28年度から運用開始へ

平成26年度

高齢者のニーズ把握

アンケート結果等から  
導き出された課題・ニーズ

①自家用車に代わる交通手段  
や交通の不便さを補うサービ  
スの不足

②災害時・緊急時の情報の受  
発信機能の不足

③将来隣近所で見守りあうこ  
とができなくなる不安への対  
応が必要

④保健師等による健康づくり  
への支援強化が必要

⑤趣味や仕事を通じた生きが  
いを求める声が強

⑥スマートフォンのわかりや  
すい操作方法と低廉な維持費  
用へのニーズ

平成27年度

デモ機製作・アプリ開発

①「地域限定生活支援スマホ」デモ機の製作  
既存のアプリをベースに、高齢者のニーズ  
にあわせカスタマイズしたデモ版アプリを開  
発。アプリを搭載したデモ機(20台)を製作。

②実用版アプリの開発

①のデモ版アプリをもとに、住民のお試し  
使用による改善意見等を反映した、実用版ア  
プリを開発。普及機(70台)へアプリ搭載。

【アプリ機能(例)】

- ・歩数カウントなどの健康づくり支援機能
- ・音声による買い物機能
- ・音声による話しかけ・見守り機能
- ・緊急連絡機能
- ・その他

使いやすい、料金が安い・・・

③市町村向け説明会の実施

28年度の運用開始に向けて、希望する市  
町村を対象に説明会を実施。

平成28年度

運用開始

市町村での運用開始

・希望する市町村には、県が準備  
する普及機(70台)を活用し、住  
民へのお試し使用を実施。

・環境の整った市町村(地域)か  
ら順次本格導入開始。

